

平成 23 年度 関東支部運営委員会 (第 1 回) 議事録

- ・日 時：平成 23 年 6 月 13 日(月) 14:00～17:05
- ・場 所：JGS 会館 地下 B 会議室
- ・出席者：國生，東畑，佐伯，岸田，小椋，菊池，佐藤，重村，佐々木，伊藤，西村，沓澤，末岡，青木(事務局)
- ・欠席者：赤木，内藤，太田，高橋，若井，後藤，吉嶺，宮田，金尾，石原，松島，荏本，橘，王，竹山

1. 前回議事録等の確認

H23. 2. 1	第 5 回運営委員会議事録	【別紙－ 1】
H23. 2. 21	第 2 回評議員会 議事録	【別紙－ 2】
H23. 3. 25	第 6 回運営委員会議事録 (メール審議)	【別紙－ 3】
H23. 4. 26	平成 23 年度関東支部総会 議事録	【別紙－ 4】

2. 今期の体制 【別紙－ 5】

- 支部長：太田支部長 (中央大学) ⇒ 國生支部長 (中央大学)
- 副支部長：田矢副支部長 (関東地質調査業協会) ⇒ 内藤副支部長 (同)  
小椋副支部長 (ジャパンパイル) ⇒ 佐伯副支部長 (新日鉄エンジニアリング)
- 顧問：國生支部長 (中央大学) ⇒ 太田支部長 (中央大学)
- 支部監事：瀬古監事 (中央開発) ⇒ 小椋監事 (ジャパンパイル)
- 評議員：伊藤評議員 (電中研) ⇒ 金谷評議員 (同)，北詰評議員 (港空研) ⇒ 山崎評議員 (同)  
土屋評議員 (NEXCO 東) ⇒ 溝江評議員 (同)，林評議員 (鉄道・運輸機構) ⇒ 安藤評議員 (同)  
進藤評議員 (茨城県) ⇒ 後藤評議員 (同)、池田評議員 (栃木県) ⇒ 池澤評議員 (同)  
茂木評議員 (群馬県) ⇒ 堺評議員 (同)，小池評議員 (山梨県) ⇒ 酒谷評議員 (同)  
岡崎評議員 (埼玉県地質) ⇒ 安部評議員 (同)
- 新任⇒鈴木 (清水)，曾根 (応用地質)，戸井田 (鹿島)，三藤 (五洋)  
池守評議員 (神奈川県)，天野 (東電) ⇒ 退任
- リーダー幹事：会員サービス G 清水リーダー幹事 (前田) ⇒ 佐々木リーダー幹事 (補強土エンジ)  
支部発表会 G 橘リーダー幹事 (埼玉大) ⇒ 宮田リーダー幹事 (防衛大)

3. 今年度の年間スケジュール 【別紙－ 6】

- 通常総会 (本部)：平成 23 年 6 月 10 日 (金)
- 第 46 回地盤工学研究発表会 (神戸)：平成 23 年 7 月 5 日 (水) ～7 日(木)
- Geo Kanto (山梨)：平成 23 年 11 月 10 日 (木) ～11 日 (金)

4. 本部からの連絡・検討依頼事項

- (1) 書籍関東の地盤増刷の件 【別紙－ 7】
  - ・「関東の地盤」増刷内容について、承認を得た
- (2) 講座「地盤工学におけるリスクマネジメント」掲載前倒しについて 【別紙－ 8】
  - ・報告内容を了承した
- (3) 第 53 回地盤工学会通常総会議案内容を HP に掲載 【別紙－ 9】

- ・報告内容を了承した

## 5. 支部からの周知・連絡・検討事項

### (1) 東北地方太平洋沖地震被災調査団 【別紙-10】

- ・第1次、第2次調査団の派遣経緯等を了承した

### (2) 災害時における調査協力協定 【別紙-11】

- ・協定に掲載する連絡体制について了承した
- ・國生支部長の勤務先学科名に誤りがあり修正とする

### (3) 宅地の液状化に関する東畑副支部長の問題提起 【別紙-12】

- ・本件に関連し東畑副支部長より、地盤工学会・土木学会・建築学会で構成する「浦安市における液状化対策技術検討調査委員会」の立ち上げについて追加資料による説明がなされた。
- ・地盤工学会担当分について、関東支部が受け皿となり支部研究委員会を立ち上げて対応したいとの提案があり、承認された。

### (4) 新しい Geo Kanto について 【別紙-13】

- ・準備委員会（宮田リーダー幹事担当）を発表会G内に立ち上げ、議論を開始することが承認された。

### (5) H21 年度収支決算 【別紙-14】

- ・前年度の収支決算結果について紹介した

### (6) H22 年度収支予算（公益区分の見直しについて） 【別紙-15】

- ・今年度の予算並びに5月末までの収支実績について報告した
- ・公益目的事業区分への整合のため、現在「公2」に一括している事業費のうち、本来「公3」に該当する講習会関係費用については、今後「公3」に改めて計上することとする。
- ・具体的な事務事項については、事務局より各県G等に依頼する。

## 6. 開催結果、進捗状況の報告

### (1) 「江戸期以降の土木史跡の地盤工学的分析・評価に関する研究委員会」委員公募 【別紙-16】

### (2) 「液状化に伴う噴砂の動画」資料提供のお願い 【別紙-17】

### (3) 「事業継続計画（BCP）に役立つ地盤改良・補強工法」講習会のご案内 【別紙-18】

- ・45名の参加があったが、非会員が10名超を占め、会員以外の関心が高かった

### (4) 「関東地域における地盤情報の社会的・工学的活用法の検討委員会」委員公募 【別紙-19】

## 7. グループ別の実施計画・進捗状況・その他報告事項

### (1) 会員サービス G 【別紙-20】

- ・シニア会員の維持を目的とした企画についての検討経緯について報告
- ・シニア人材の活用について出席者間で意見交換が行われ、「相談窓口」の開設などへの登用、専門ボランティアなどの案が議論された。

### (2) 茨城県 G

### (3) 栃木県 G 【別紙-21】

- ・事業計画等について報告があり了承された

### (4) 群馬県 G 【別紙-22】

- ・活動計画について了承された

- (5) 山梨県 G
- (6) 千葉県 G
  - ・明日幹事会を開催し、7月頃に行事の実施を予定している
- (7) 埼玉県 G
- (8) 神奈川県 G
- (9) 研究委員会 G **【別紙-23】**
  - ・幹事会活動内容について了承
  - ・成果普及活動委員会の各活動内容について了承
  - ・研究委員会活動について了承。葉液注入調査・検討会については、研究委員会への昇格について次回資料を提示する予定
  - ・「造成宅地の耐震対策検討委員会」設立については、活動期間を長く取り、委員の追加公募が出来ないか検討を願うこととする
- (10) 支部発表会 G **【別紙-24】**
  - ・関東支部発表会の開催予定の確定について報告があり、了承
  - ・次年度からの大規模化に関連し、開催時期として11月がベストであるかも見直して欲しい
  - ・官庁からの発表、参加者を増やすには参加料（原稿を書いて発表するのに参加料を取られるということに関する意識の相違がある）体系の見直しも考えられる
  - ・官庁が実施する工事等の事業をオーソライズしてもらう手段として、公的な機会に発表して認めてもらうという文化を構築する必要がある
- (11) 企画総務 G **【別紙-25】**

#### 8. その他

- (1) 退会届 テクノアルファー（株）**【別紙-26】**、日本総合防水（株）**【別紙-27】**、東京電力（株）**【別紙-28】**
- (2) 次回（第2回）運営委員会予定日 平成23年8月3日（水）14:00～17:00

以上